



# 会社説明会

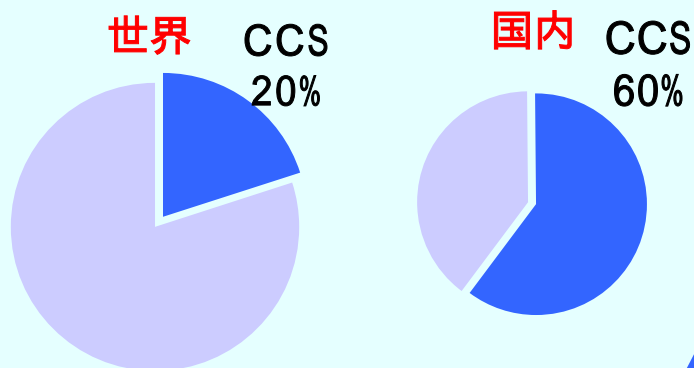
～ 光を科学し、社会に貢献する ～

シーシーエス株式会社  
(ジャスダック 証券コード6669)

## 事業領域と事業環境

## 付加価値の高いLED照明を提供

### 工業用LED 照明事業



\* 当社推計

### その他

顕微鏡用照明分野

バイオ分野

メディカル分野

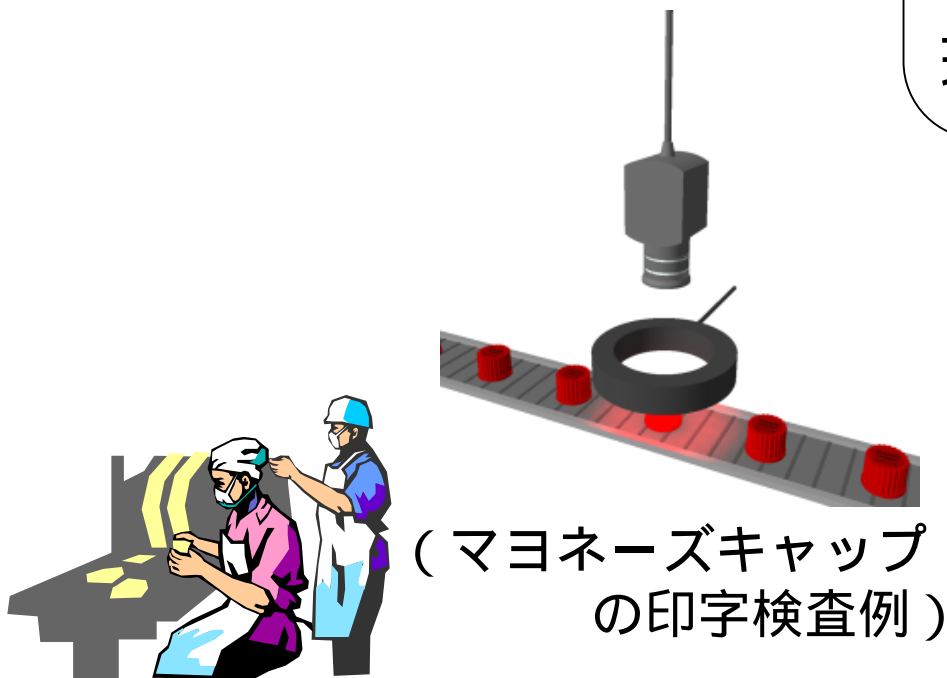
LED応用分野

# 画像処理における変化

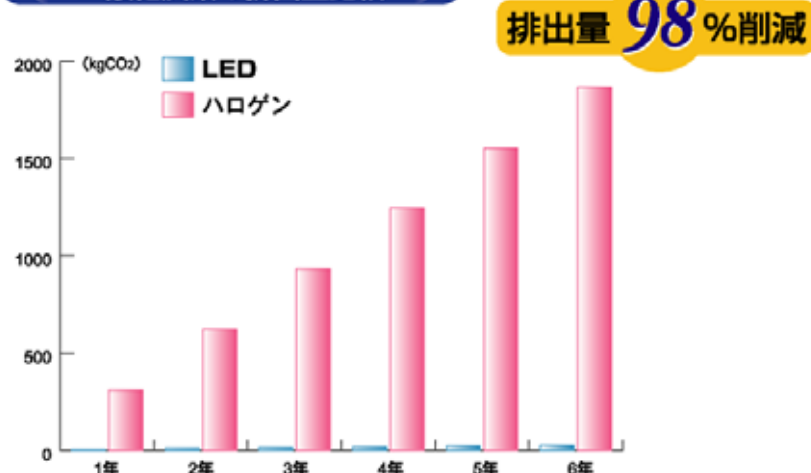
(工業用LED照明事業)

目視から自動化へ  
製造現場の標準化

ハロゲンからLEDへ  
環境対応の動きが活発化  
(省エネによるCO<sub>2</sub>削減 /  
環境にやさしい光源の採用など)

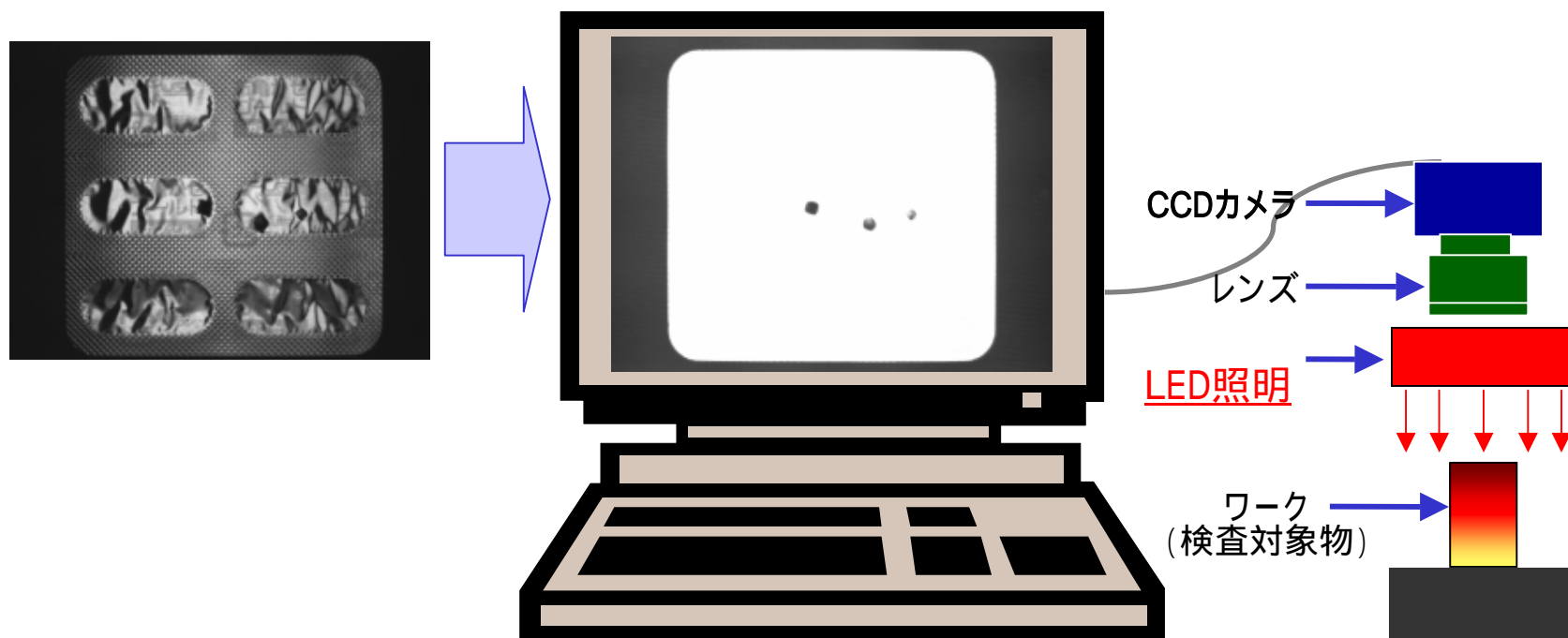


二酸化炭素の排出量比較

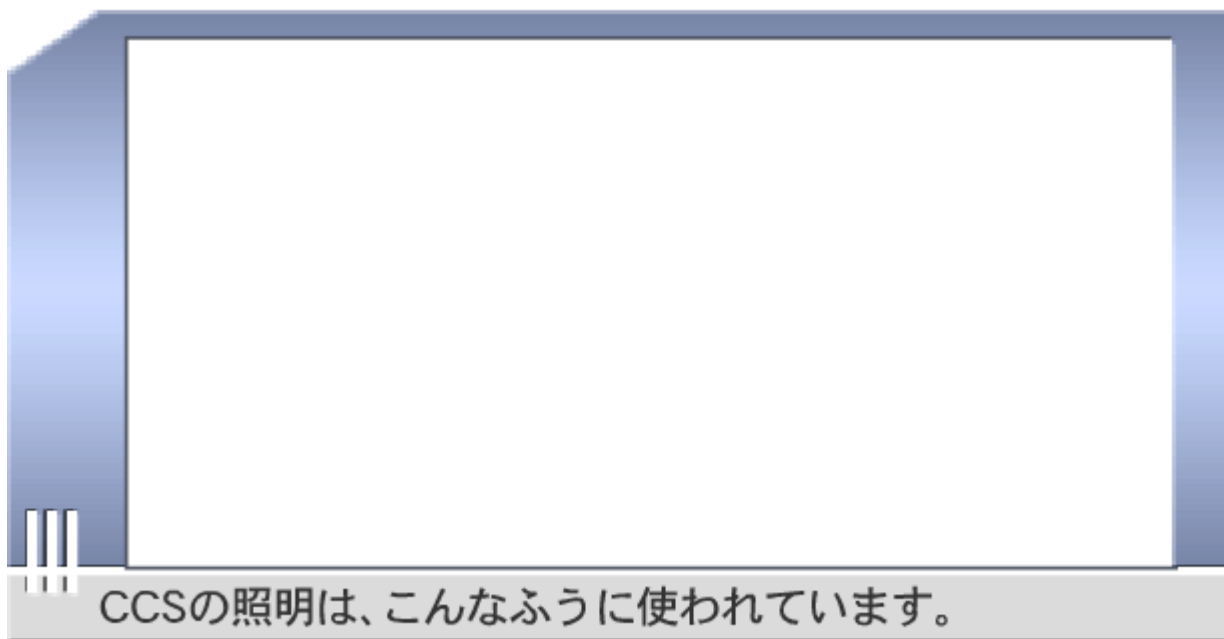


# 画像処理装置の構成

## 照明が画像処理の鍵を握っている



# ペットボトルの検査例



# ビジネスモデル

# 販売ルート

(工業用LED照明事業)

販売代理店を中心とした販売網

シーシーエス株式会社

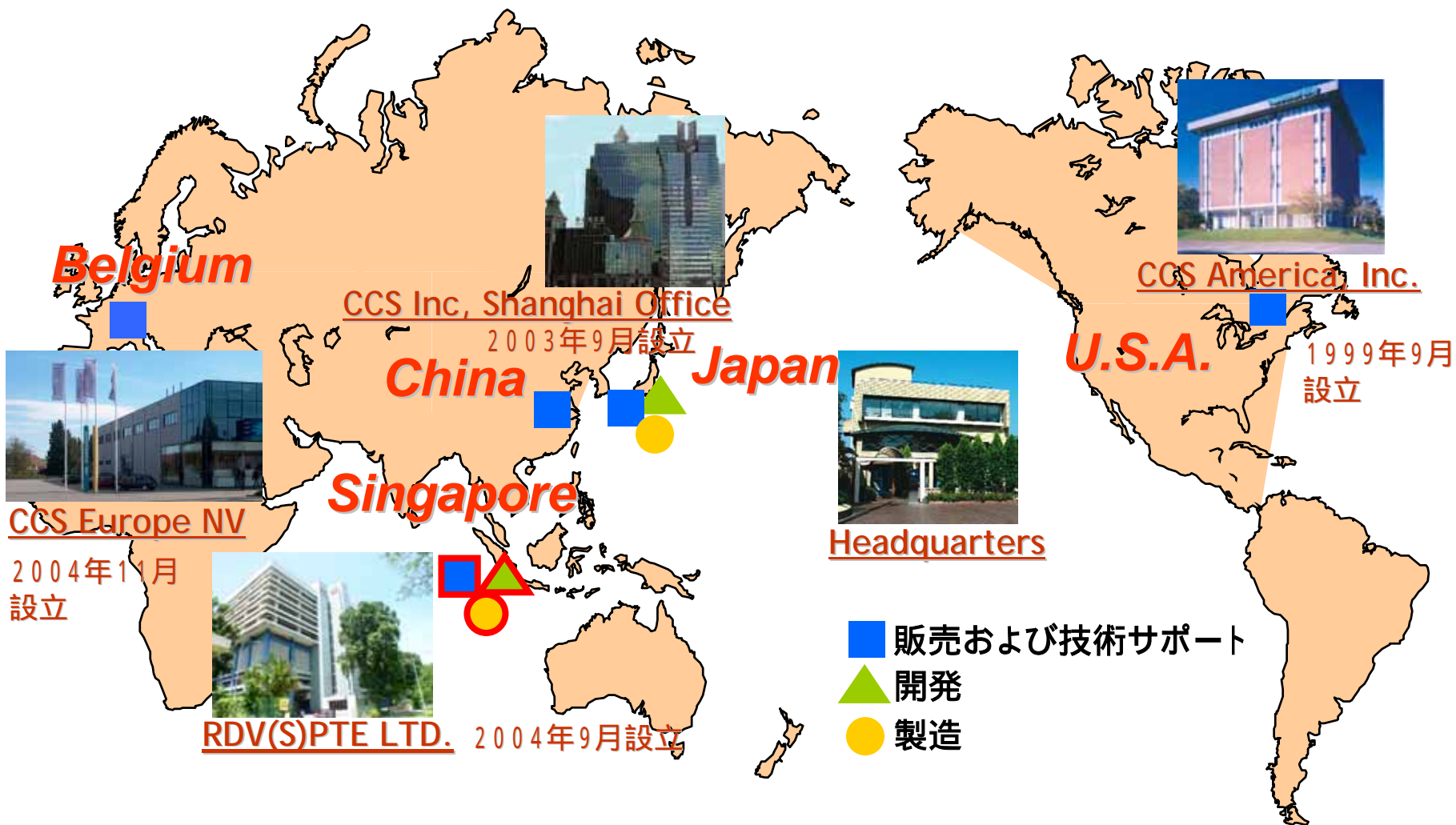
システムインテグレーター  
商社  
装置メーカー  
画像処理メーカー

<エンドユーザー>  
電子半導体業界  
自動車業界  
三品業界  
その他各業界  
(食品 薬品 化粧品)

一部直接販売



# グローバル展開 ~ 海外向けが約3割 ~



## 当社の強み

# コア技術を他社に先駆けて特許取得

14期第1Q実績

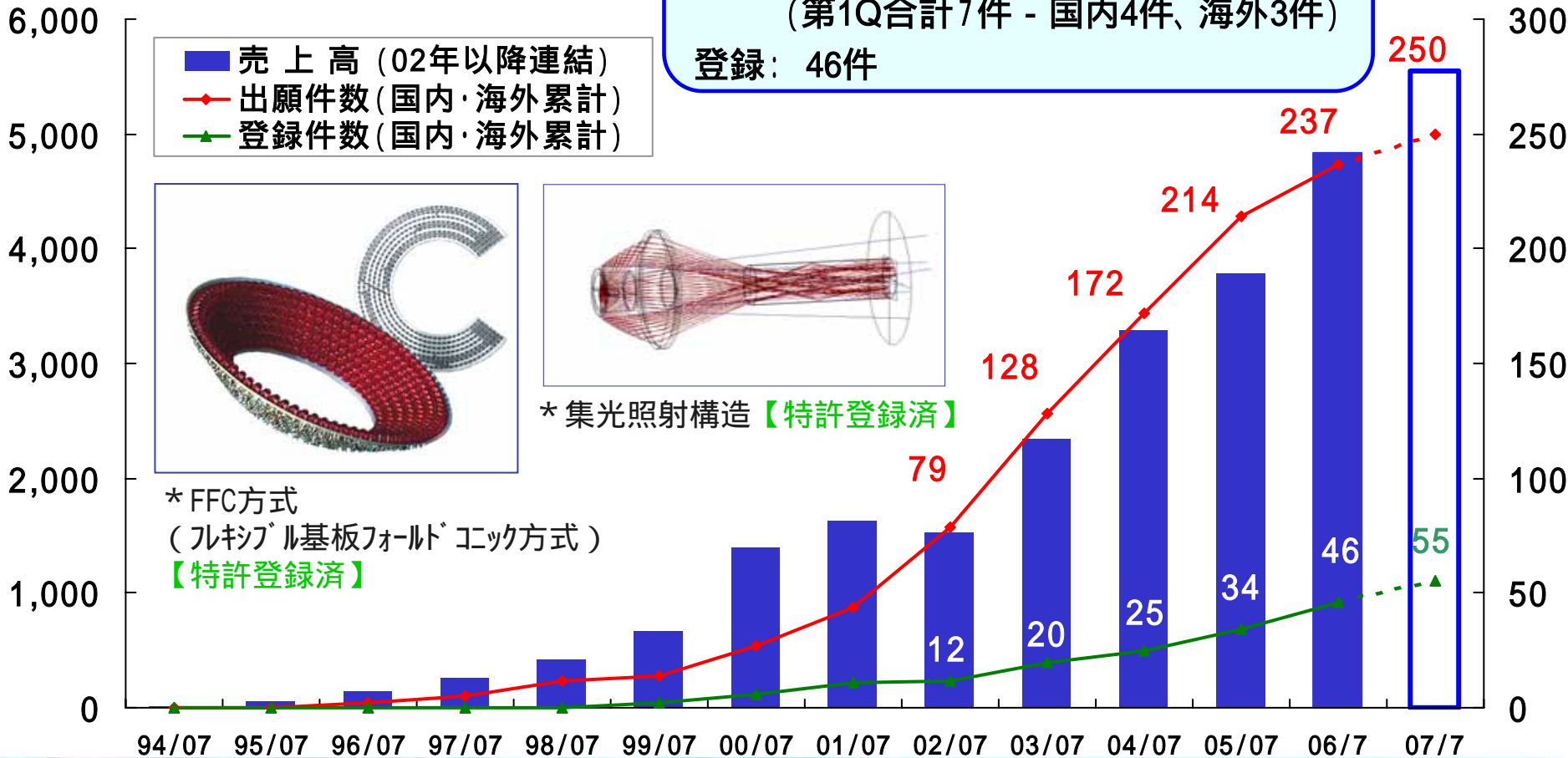
出願: 244件

(第1Q合計7件 - 国内4件、海外3件)

登録: 46件

(単位: 百万円)

(単位: 件)



# 最適なライティングを提案

対象物や撮像目的に応じた

ライティング技術(光の当て方)

〔蓄積データ: 40,000件〕

豊富な商品ラインナップ

〔標準品: 400機種〕



お客様の個別のニーズに対して  
最適なライティングを提案できる

## 第1四半期業績の概要

# 連結損益計算書

単位:百万円 ( )内:構成比

	2006/7 第1Q実績	2007/7 第1Q実績	前年 同期比	2007/7 上期計画	2007/7 通期計画	06/7 期比
売上高	1,060	1,268	119%	2,600	5,550	115%
売上総利益	630(59.5%)	788(62.1%)	125%	1,620(62.3%)	3,450(62.2%)	117%
販売管理費	484(45.7%)	577(45.5%)	119%	1,255(48.3%)	2,540(45.8%)	118%
営業利益	145(13.7%)	210(16.6%)	145%	365(14.0%)	910(16.4%)	113%
経常利益	153(14.5%)	212(16.8%)	138%	360(13.8%)	900(16.2%)	111%
当期純利益	105(10.0%)	142(11.3%)	135%	220( 8.5%)	560(10.1%)	107%
研究開発費	74( 7.0%)	85( 6.7%)	115%	244( 9.4%)	512( 9.2%)	140%
国内(工業用)売上高				1,710(65.8%)	3,650(65.8%)	115%
海外(工業用)売上高				760(29.2%)	1,570(28.3%)	103%
新規事業売上高				130( 5.0%)	330( 5.9%)	260%
減価償却費				67( 2.6%)	147( 2.6%)	148%
設備投資額				184( 7.1%)	215( 3.9%)	147%

携帯電話、薄型テレビ、デジタル音楽プレーヤーの需要増  
電子半導体業界における設備投資は比較的好調

自動車の海外輸出の伸び

国内の自動車メーカーの設備投資が右肩上がり

原油高による設備投資見送りの緩和

缶、ペットボトル、キャップなど飲料関連の  
設備投資が回復

# 当社の主な事業戦略

新製品の認知度を向上  
次なる新製品開発のスピードアップ  
ソリューション力を充実



- ◆既存業界の新規アプリケーション拡大
- ◆三品業界における採用拡大
- ◆自動車業界における採用拡大



LEDへの置換えが進む  
ハロゲン照明・蛍光灯から



## 第1四半期の主な内容

# 第1四半期の主な内容

3つの新製品により  
新規アプリケーションにおける採用ならびに  
ハロゲンからLEDへの置換えにより売上に貢献

海外現地ニーズに合った商品を現地で生産開始  
海外における商品ラインナップが充実

光技術研究所(8月新設)において  
各研究・開発テーマが始動

環境にやさしい照明づくりと積極的な提案を実施

# 3つの新製品が各業界で浸透

2007年7月期経営計画・重点施策〔1〕 ハロゲン照明・蛍光灯置換え戦略によるLED照明の浸透



液晶関連メーカーを中心に



ラインセンサ照明「HLND」の販売増

三品業界（食品・薬品・化粧品）を中心に

フラット・ドーム照明「LFX」の販売増



自動車業界（完成車メーカー）を中心に

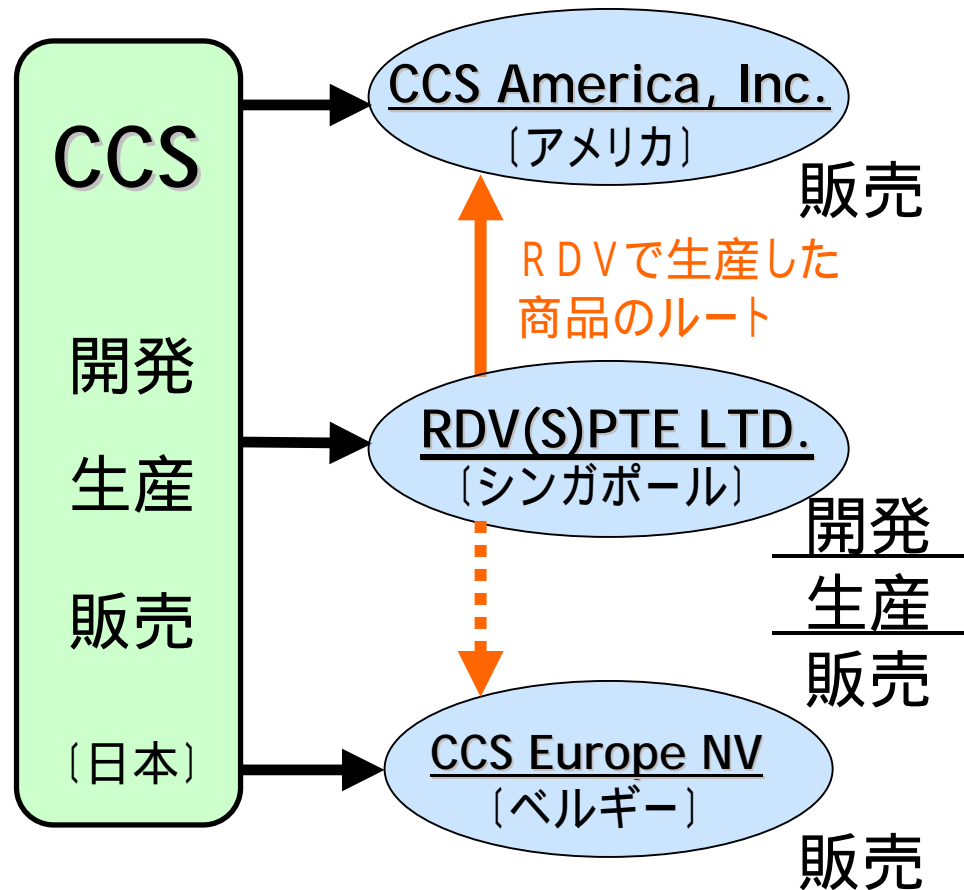
高輝度スポットライト照明「HSL」の販売増

# 海外現地ニーズに合った商品の提供

2007年7月期経営計画・重点施策〔2〕 トータル・ソリューションのグローバル展開

シンガポールで生産した  
商品を北米において  
販売開始

海外現地ニーズに合った  
商品ラインナップの充実



# 光技術研究所の研究・開発が始動



2007年7月期経営計画・重点施策〔3〕 光技術研究所新設(06年8月)による  
新規事業分野の開拓促進

## 【商品開発】

歯科用樹脂硬化  
民生品(灯籠、癒し照明)

## 【基礎開発】

オリジナルLED

その他

LED応用  
分野

【研究】 LEDによる治療器

メディカル分野

## 【研究および商品開発】

植物育成の研究および植物育成用照明の開発

## 【実験プラントでの野菜栽培・販売】

植物育成実験プラント(千葉県)における野菜栽培

バイオ分野

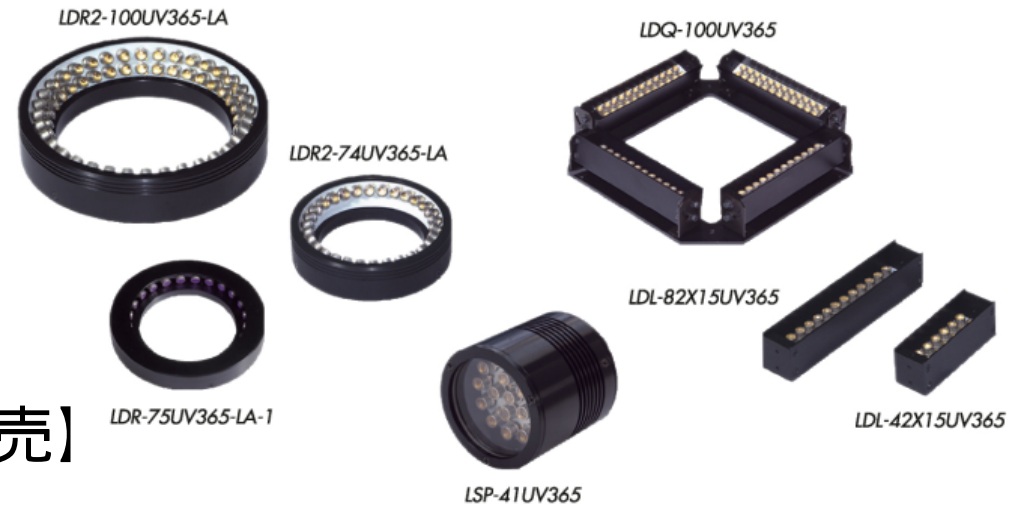
# オリジナルLEDの研究・開発

独自設計のスパーク防止構造を実現した  
「オリジナル紫外LED」(特許出願済)の  
開発に成功



「オリジナル紫外LED」を  
使用した紫外光LED照明  
「UVシリーズ」  
全31機種

【2006年9月12日発売】



# 農業における環境の変化

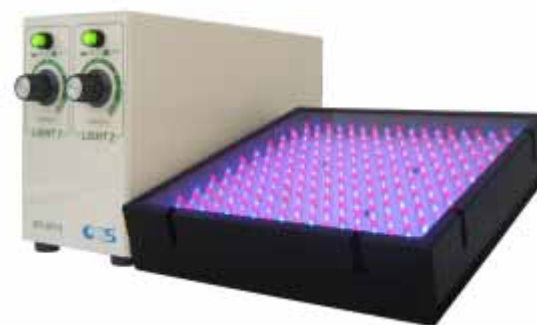
官公庁や大学、メーカーにおいて様々な研究ニーズの高まり

LEDは単一光源で、形状の自由度が高いため、植物が生長に必要なとしている光のみを効率的に当てて、植物の持つ能力を引き出す光源である



デファクトスタンダードとして  
植物研究用LED照明

IS - mini





# LEDによるレタスの育成状況(色の違い)



赤色光



青色光



赤色 + 青色混合光

赤色光80～90%、青色光10～20%の割合で混合したときに  
バランスよく生育するため、  
葉菜類の栽培に最も適した光色(波長の組み合わせ)である



# 農業の工業化へ

天候に左右されず  
年間通じて安定供給へ

日本において食料自給率が40%以下  
地球温暖化現象による異常気象の問題



## 植物工場のメリット

農薬を使わないので安心

クリーンルームでの栽培するので、洗う必要なく長期保存可能

蛍光灯からLEDに置き換えることにより電気代を削減可能



植物育成実験プラント  
(千葉県)

# 環境にやさしい照明づくりを推進

2007年7月期経営計画・重点施策〔4〕 環境・健康にやさしい照明づくりによる  
企業価値の向上

## 全社プロジェクトでグリーン調達プロジェクトを推進

### RoHS対応6物質からJIG24物質へ対象範囲を拡大

〔 JIG (ジョイント・インダストリー・ガイドライン) 【2005年7月】  
電気・電子機器製品の含有化学物質情報開示に関するガイドライン  
JIG24物質 例:アスベスト類、オゾン層破壊物質、ヒ素など 〕

〔 RoHS指令の施行【2006年7月】  
欧州(EU)における環境負荷物質の規制  
対象物質:鉛、水銀、カドミウム、6価クロム、PBB、PBDE 〕

# 環境保全への姿勢

## 環境にやさしいLEDの普及に注力 地球温暖化につながるCO<sub>2</sub>削減の提案

〔京都議定書の発効【2005年2月】  
日本においては、2010年までに14%CO<sub>2</sub>削減  
が課せられている〕

ハロゲン

LED



自動車の組立ラインにおいて、  
250Wハロゲンを1WのLEDで  
置き換えることにより、  
年間1台あたり  
CO<sub>2</sub>約600kgを削減

# まとめ

LEDの浸透 / 事業規模の拡大

工業用LED照明

顕微鏡用照明

新しいマーケットの創造

メディカル

- ・医療用
- ・歯科用

その他LED応用

- ・商業用
- ・民生用
- ・その他

農業の工業化

バイオ

- ・植物育成用
- ・植物育成実験プラント

環境にやさしいLED照明づくり  
人の目にやさしいLED照明づくり

企業理念：光を科学し、社会に貢献する

**注意事項** 本説明会にて提供した情報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。



嵐山花灯路に参画

大覚寺に「ゆらくLED灯籠」を80基設置中

【2006年12月9日～12月18日】

2006年12月9日

(ジャスダック、証券コード6669)

**シーシーエス株式会社**

<http://www.ccs-inc.co.jp>

管理部広報IR課

TEL (075) 415-8291 FAX (075) 415-7724

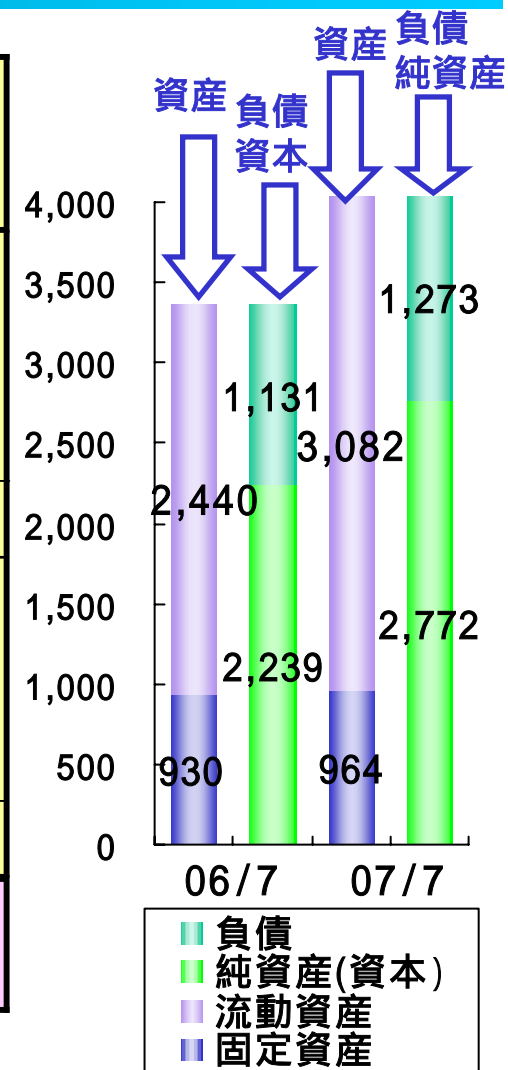
京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地

## 補足資料

# 貸借対照表(連結)

資産	06/7 第1Q 実績	07/7 第1Q 実績	負債・純資産	06/7 第1Q 実績	07/7 第1Q 実績
現金及び預金	626	918	流動負債	658	989
受取手形・売掛金	1,258	1,345	固定負債	473	284
たな卸資産	472	709			
その他	84	110			
<b>流動資産合計</b>	<b>2,440</b>	<b>3,082</b>	<b>負債合計</b>	<b>1,131</b>	<b>1,273</b>
有形固定資産	732	742	資本金	456	457
無形固定資産	119	122	資本剰余金	570	573
その他	78	99	利益剰余金	1,216	1,736
			為替換算調整勘定	2	4
<b>固定資産合計</b>	<b>930</b>	<b>964</b>	<b>純資産合計</b>	<b>2,239</b>	<b>2,772</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,371</b>	<b>4,046</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,371</b>	<b>4,046</b>

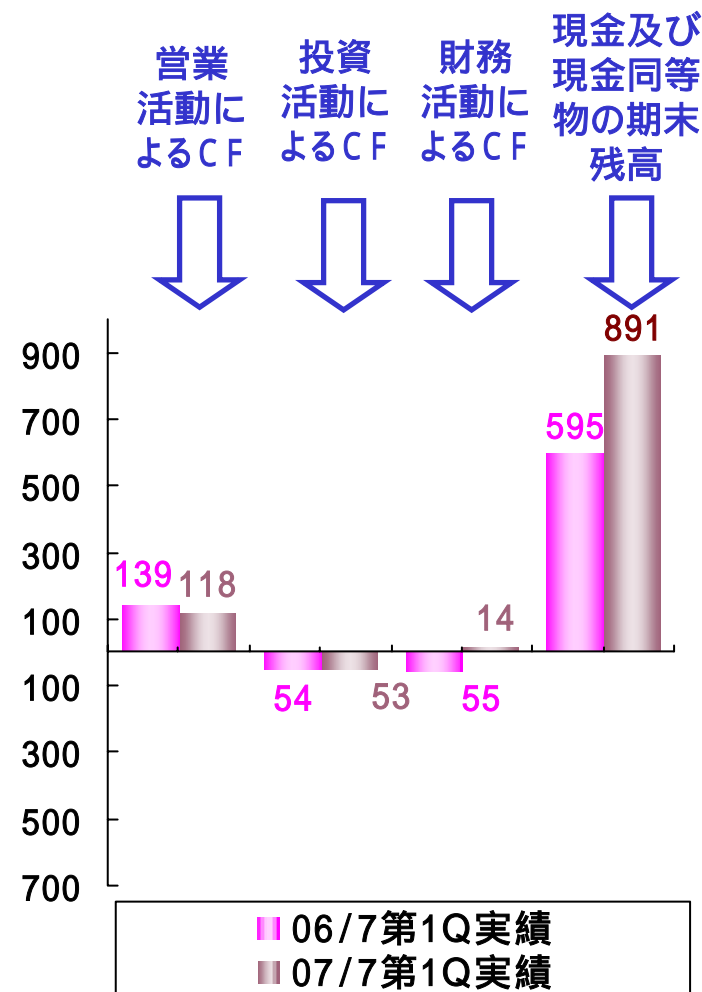
(単位:百万円)





# キャッシュフロー(連結)

	06/7 第1Q 実績	07/7 第1Q 実績
<b>営業活動によるCF</b>	139	118
税金等調整前当期純利益	150	212
減価償却費	21	26
売上債権の増減額	17	77
たな卸資産の増減額	28	78
法人税等の支払額	133	185
<b>投資活動によるCF</b>	54	53
有形固定資産取得による支出	18	31
無形固定資産取得による支出	35	20
<b>財務活動によるCF</b>	55	14
長期借入金の返済による支出	26	29
<b>現金及び現金同等物の当期末残高</b>	<b>595</b>	<b>891</b>



(単位:百万円)

# 2007年7月期計画数値

単位:百万円

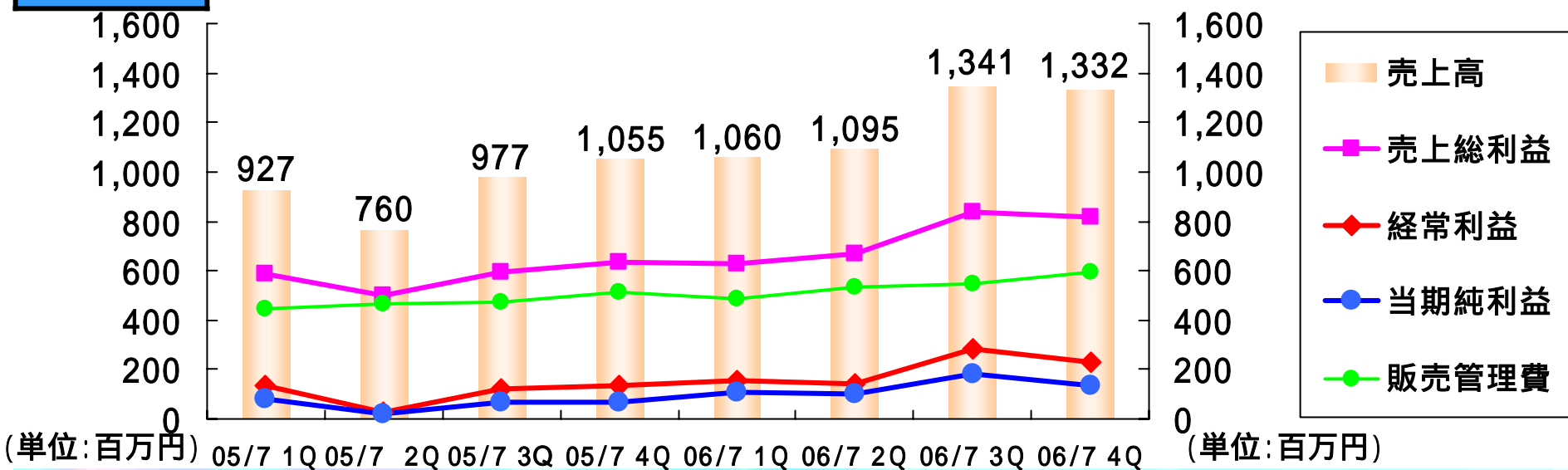
( )内:構成比

	2006/7 上期実績	2006/7 下期実績	2006/7 通期実績	05/7 期比	2007/7 上期計画	2007/7 通期計画	06/7 期比
売上高	2,155	2,674	4,830	130%	2,600	5,550	115%
国内(工業用)	1,370(63.6%)	1,812(67.8%)	3,182(65.9%)	126%	1,710(65.8%)	3,650(65.8%)	115%
海外(工業用)	724(33.6%)	797(29.8%)	1,521(31.5%)	132%	760(29.2%)	1,570(28.3%)	103%
その他	61( 2.8%)	66( 2.5%)	127( 2.6%)	302%	130( 5.0%)	330( 5.9%)	260%
売上総利益	1,300(60.3%)	1,658(62.0%)	2,959(61.3%)	128%	1,620(62.3%)	3,450(62.2%)	117%
販売管理費	1,018(47.2%)	1,137(42.5%)	2,156(44.6%)	113%	1,255(48.3%)	2,540(45.8%)	118%
営業利益	281(13.0%)	521(19.5%)	803(16.6%)	195%	365(14.0%)	910(16.4%)	113%
経常利益	297(13.8%)	511(19.1%)	808(16.7%)	196%	360(13.8%)	900(16.2%)	111%
当期純利益	209( 9.7%)	315(11.8%)	524(10.8%)	228%	220( 8.5%)	560(10.1%)	107%
研究開発費	179( 8.3%)	186( 7.0%)	365( 7.6%)	113%	244( 9.4%)	512( 9.2%)	140%
減価償却費	45( 2.1%)	54( 2.0%)	99( 2.0%)	134%	67( 2.6%)	147( 2.6%)	148%
設備投資額	65( 3.0%)	81( 3.0%)	146( 3.0%)	55%	184(7.1%)	215( 3.9%)	147%

# 利益率推移 (四半期)

(単位:百万円)

	05/7 1Q	05/7 2Q	05/7 3Q	05/7 4Q	06/7 1Q	06/7 2Q	06/7 3Q	06/7 4Q
売上高	927	760	977	1,055	1,060	1,095	1,341	1,332
売上総利益	586 (63.3%)	498 (65.6%)	591 (60.5%)	636 (60.3%)	630 (59.5%)	669 (61.1%)	838 (62.5%)	819 (61.5%)
販売管理費	445 (48.1%)	466 (61.1%)	473 (48.5%)	514 (48.8%)	484 (45.7%)	533 (48.7%)	545 (40.6%)	592 (44.4%)
営業利益	140 (15.2%)	32 (4.3%)	173 (12.0%)	121 (11.5%)	145 (13.7%)	135 (12.4%)	293 (21.9%)	227 (17.0%)
経常利益	134 (14.5%)	28 (3.7%)	119 (12.3%)	130 (12.4%)	153 (14.5%)	143 (13.1%)	282 (21.0%)	229 (17.2%)
当期純利益	80 (8.7%)	18 (2.4%)	65 (6.7%)	65 (6.2%)	105 (10.0%)	103 (9.4%)	182 (13.6%)	133 (10.0%)



# シーシーエスの企業理念

社名の由来： CCS (Creative Customer Satisfaction)

社是	お客様に愛と感謝
企業理念	光を科学し、 社会に貢献する
企業ビジョン	新たな光産業を創出し、 光の世界企業を目指す

# 沿革

- 1992年 個人事業として開業(京都市中京区)
- 1993年 シーシーエス株式会社を設立
- 1999年 CCS America Inc.(100%子会社)を設立(ボストン)
- 2000年 東京営業所を開設(品川区高輪台)
- 2001年 本社移転(京都市上京区)
- 2003年 上海事務所を開設(中国 上海市)
- 2004年 1月 CCSロジスティックセンターを開設(京都市伏見区)  
6月 ジャスダックに上場  
9月 RDV(S)PTE LTD社を子会社化(シンガポール)  
11月 CCS Europe NV(100%子会社)を設立(ベルギー)



本社

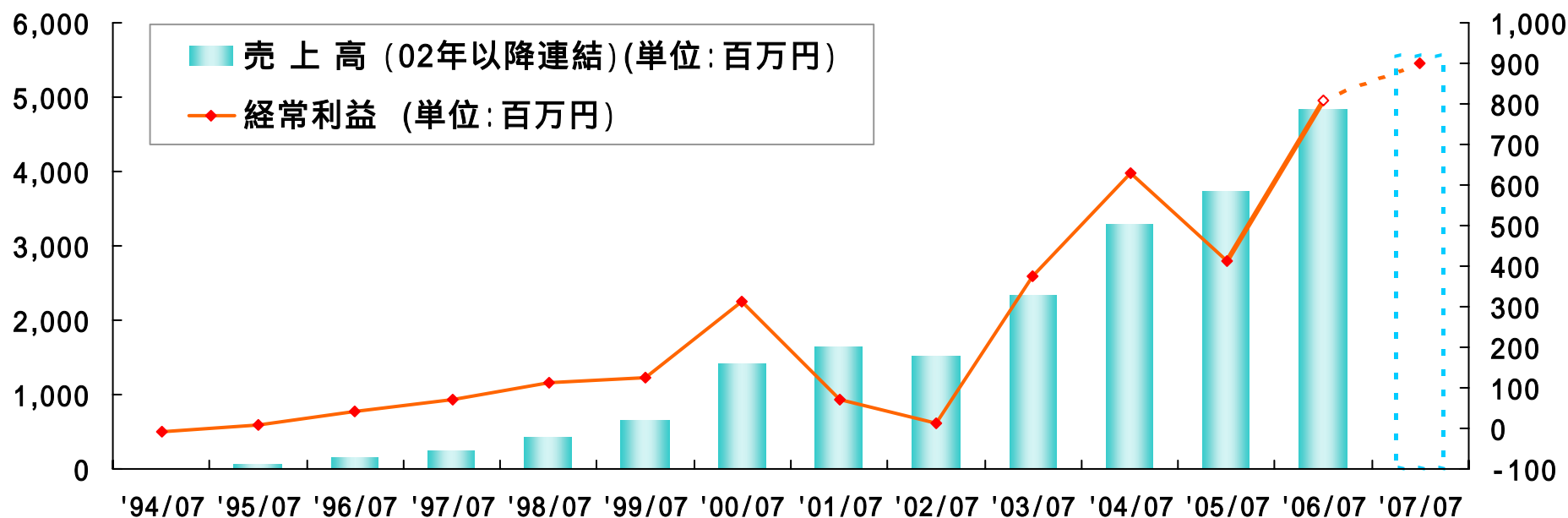


東京営業所  
(高輪台グリーンビル9F)

# 業績の推移

(単位:百万円)

	94/07	95/07	96/07	97/07	98/07	99/07	00/07	01/07	02/07	03/07	04/07	05/07	06/07	07/07 (計画)
売上高	11	64	152	260	423	668	1,404	1,635	1,523	2,342	3,290	3,719	4,830	5,550
経常利益	-8	7	41	69	111	125	311	71	13	376	628	413	808	900



# 最近のトピックス

2004

- 8 高輝度スポット照明「HLV-24-3W」を発売  
HLV専用電源「PJシリーズ」を発売



- 9 RDV (S) PTE LTDの株式取得(100%子会社化)

植物育成装置「INS-96」を発売



倍率可変マクロレンズ「SE-16シリーズ」を発売



- 11 欧州現地法人CCS Europe NVをベルギーに設立

- 12 癒しのあかり「Athena」(アテナ)を発売



- 1 実体顕微鏡用LED照明「CSR」を開発  
第22回エレクトロテスト・ジャパンに出展



2005

- 2 歯科用レジン硬化照射器を発売

- 3 植物研究用LED照明ユニット「ISシリーズ」を発売



顕微鏡用途のLED照明(数機種)を発売

- 4 投資家向け広報サイトの優良企業2005を受賞

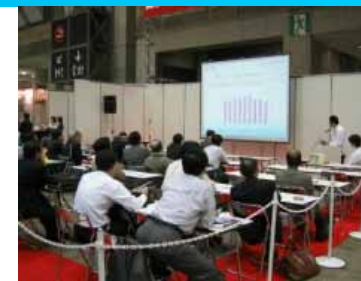
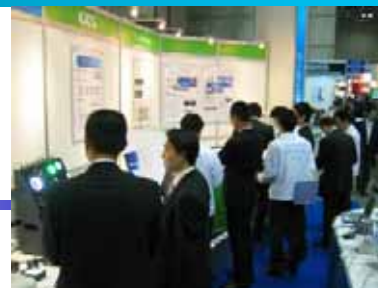




# 最近のトピックス

## 5 第5回国際バイオEXPO2005に出展

- ~ 農業用照明および顕微鏡用照明の展示 ~
- ~ セミナーにて発表  
「研究と生産の架け橋となるLED植物育成研究機器」 ~



## 愛知万博「光未来展」に出展



## Vision Show West 2005(C.A., U.S.A.)に出展

## 6 第5回光ナノテクフェア2005に出展

- ~ 顕微鏡用照明ラインナップの展示 ~



## 第11回画像センシング展2005に出展

- ~ 新製品の展示:特にライン照明への注目度大 ~

## 2005自動車部品生産システム展に出展

- ~ 部品検査、2次元コード読み取り、触媒の検査における技術紹介 ~



## 植物育成実験プラントよりレタスを出荷

品質マネジメントシステム  
ISO9001認証取得





# 最近のトピックス

2005

9 業界初フラット・ドーム照明「LFXシリーズ」を発売



10 第12回定時株主総会

LEDEX JAPAN 2005に出展 ~ 植物研究用LED照明 ~

12 環境にやさしい高輝度LEDスポットライト照明  
「HSLシリーズ」を発売

ラインセンサカメラ用LED照明「HLNDシリーズ」を発売

「京都・嵐山花灯路」にてゆらくLED灯籠150基を大覚寺に設置

個人投資家向け会社説明会(東京)

「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」を受賞

国際画像機器展に出展 ~ 新製品のラインナップ ~



2006

1 意匠権侵害訴訟の和解成立

顕微鏡用LED照明「CSR - 540SW」「CSR - 600SW」を発売



エレクトロテストジャパンに出展  
~ 新製品のラインナップ ~

3 植物研究用LED照明ユニット「IS - mini」を発売



# 最近のトピックス

4 投資家向け広報サイトの優良企業2006を受賞

5 国際バイオEXPO2006に出展 ~ 農業用照明および顕微鏡用照明の展示 ~

6 顕微鏡用高照度LEDデュアルファイバー照明「PMLシリーズ」を発売

対象機種全てにおいてRoHS指令対応を完了

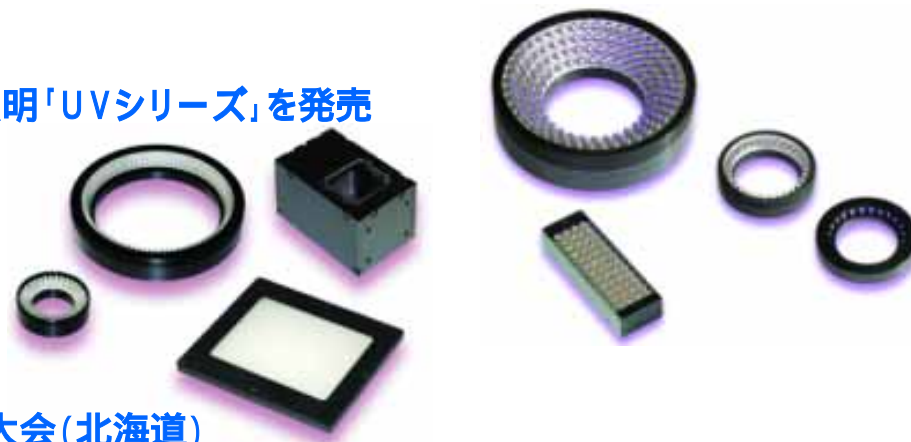
環境マネジメントシステム「ISO14001」認証取得

9 オリジナルLEDを採用した紫外光LED照明「UVシリーズ」を発売

赤外光LED照明「IRシリーズ」を発売

農業環境工学関連7学会2006年合同大会(北海道)

日本植物学会第70回大会(熊本)



# 米田社長プロフィール

A型 おうし座

1978年立命館大学 理工学部卒業

- 1979年 京都セラミック株式会社 入社
- 1980年 ダックエンジニアリング株式会社入社
- 1992年 個人でシーシーエスを創業
- 1993年 シーシーエス(株)設立(10月)
- 1994年 画像処理用LED照明事業に特化
- 2001年 半導体不況の影響で業績が低迷
- 2002年 1月から回復基調に  
成長の第2ステージに入る
- 2004年 ジャスダック上場(6月)

FA用自動機器  
メーカーとして

展示会に出展  
各社から注目

ノウハウ(15年間の  
研究)を活かして  
LED照明を開発